

## 透明導電ペースト デナトロン SP-801

### ○ 特長 ○

- スクリーン印刷対応
- 導電性ポリマー（PEDOT:PSS）を使用
- 高透明で低抵抗
- 導電性ポリマーの劣化抑制処方を採用

### ○ 用途例 ○

- タッチセンサー、タッチスイッチ
- 電磁波シールド
- フィルムヒーター

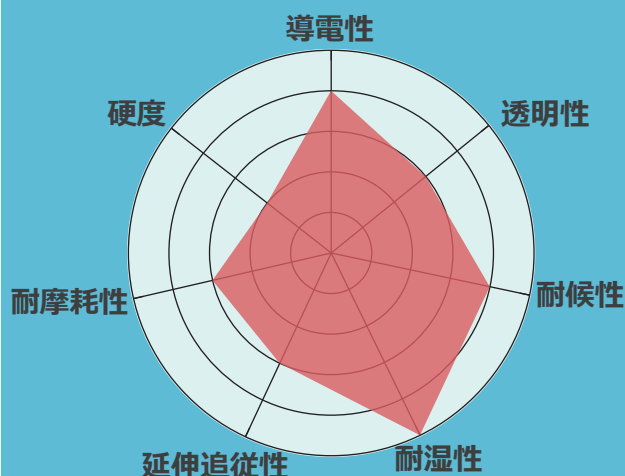


### ○ 液物性 ○

	SP-801
外観	濃青色
主な成分	導電材・バインダー樹脂
主な溶剤	水・プロピレングリコール
pH	2~3
粘度	1,000~3,000mPa・s
貯蔵安定性 (1~25℃)	12 か月以上



### ○ 膜物性 ○



	メッシュ数 (本 /inch)	塗布量 (cc/m <sup>2</sup> )	表面抵抗率 (Ω/sq.)	全光線透過率 (%)	L/S (μm)
塗工例 1	460	7	500	99	200/200
塗工例 2	300	10	300	98	
塗工例 3	255	13	200	97	

耐候性試験条件 : UV 照射 1000hr  
 耐湿熱性試験条件 : 85℃ 85%RH 1000hr  
 耐摩耗性試験 : 布での乾拭き、水拭き、溶剤拭き

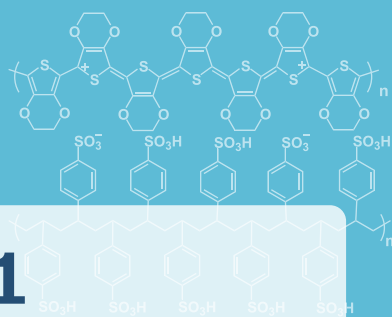
ご紹介いたしました各物性・データにつきましては、現時点での情報を基にした参考値・代表値となっております。品質を保証するものではございませんので、予めご了解をお願いいたします。また、製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。ご使用の際には SDS(安全データシート)をご参照の上、ご安全にご使用ください。

More Information

ナガセケムテックス株式会社

機能化学品事業部

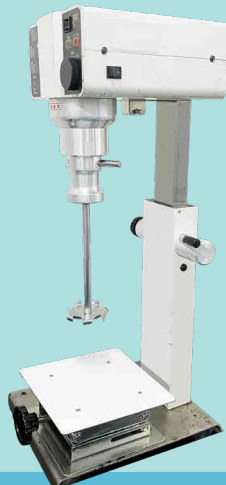
Mail : ncxmail\_fcd@ncx.nagase.co.jp



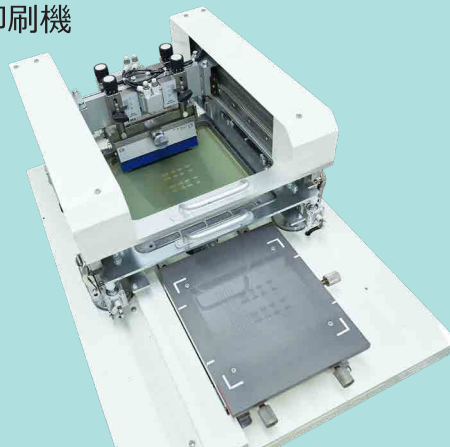
## 透明導電ペースト デナトロン SP-801

### 液の作製方法

#### ① ディスパー



#### ③ スクリーン印刷機



- ① 攪拌を行い、粘度を均一に調整します。 ※推奨はディスパー 1,500rpm 10分です。
- ② 必要に応じて希釈溶剤を添加し、更に攪拌してください。 ※推奨はプロピレングリコールです。
- ③ 数回試し塗りをを行い、版にインクを馴染ませます。

### 塗膜の作製条件

推奨塗布条件	スキージ硬度 70~80°、スキージ角度 50~80°、 速度 200~350mm/s、クリアランス 2~4mm、メッシュ #200~460
推奨基材	プラスチック (PET, PMMA, PC など) やガラス
推奨乾燥条件	80~140°C × 2~5分 <small>※乾燥オープン能力によっては、乾燥不足が原因で狙いの物性が出ない場合があります。 その場合は乾燥温度や時間などを上げて、表面のタック性が無くなるまで乾燥してください。</small>

ご紹介いたしました各物性・データにつきましては、現時点での情報を基にした参考値・代表値となっております。品質を保証するものではありませんので、予めご了解をお願いいたします。また、製品の仕様は予告なく変更する場合がございます。ご使用の際には SDS(安全データシート)をご参照の上、ご安全にご使用ください。